

運営推進会議議事録

事業所名	梁川ホームデイサービスセンター認知症対応型通所介護
開催日時	令和8年4月21日（火）14：00～14：30
開催場所	梁川ホーム家族介護者教育室
参加者	利用者家族代表者 3名 地域住民代表 1名
	社会福祉協議会 1名 福祉事業所 2名
	事業所長・職員 4名
議題	（1）令和7年度実績報告
	（2）活動報告
	（3）事故、ヒヤリ・はっと報告
	（4）その他、意見交換

（1）令和7年度実績報告（令和8年3月現在）

認知症対応型通所介護 定員12名

<利用登録人数> 20名

<平均年齢> 男性91歳 女性89歳

<平均要介護度> 男性2.1 女性3.3

<要介護度別利用者数>

要介護度	男性	女性	合計
要支援1	0	0	0
要支援2	0	0	0
要介護1	4	1	5
要介護2	0	6	6
要介護3	0	3	3
要介護4	2	3	5
要介護5	0	1	1
合計	6	14	20

<地域別>

地域	男性	女性	合計
白 根	0	1	1
山舟生	0	0	0
堰 本	2	1	3
富 野	0	1	1
東大枝	1	2	3
五十沢	1	0	1
町 内	2	7	9
保 原	0	2	2
国 見	0	0	0
合 計	6	14	20

(2) 活動報告 (令和7年10月～令和8年3月)

月	デイの行事
10月	芋煮会、制作活動、各種ゲーム
11月	花植え、制作活動、ドライブ
12月	クリスマス会、制作活動、各種ゲーム
1月	新年会、制作活動、各種ゲーム
2月	豆まき、制作活動、各種ゲーム
3月	ひな祭り、制作活動、各種ゲーム

①感染症対策

- ・送迎時の検温、本人及び家族の体調確認、マスク着用、乗降時の手指消毒
- ・送迎車両の消毒、物品の消毒、シートカバー洗濯
- ・室内外の定期的換気、仕切り板設置
- ・利用者のマスク着用、うがい、手指消毒
- ・レクリエーション活動時は利用者同士の間隔を確保、使用した器具、物品の消毒

②行事内容 (動画にて紹介)

③知的・認知機能訓練

ちぎり絵、塗り絵、折り紙、持ち帰り作品、手作りカレンダー、壁画作成

④身体的機能訓練 (個別機能訓練)

介護予防体操、音楽体操、園内外の散歩、外気浴、日常生活動作訓練

歩行訓練、タオルたたみ、ドライブ、ゲーム各種、工作

(3) 事故・ヒヤリはっと報告、苦情報告 (令和7年10月～令和8年3月)

<事故・ヒヤリはっと報告>

事故件数 0件

ヒヤリ・はっと 8件

<苦情>

受付件数 0件

(4) 意見交換

令和6年度と令和7年度の稼働率の変動要因について

稼働率低下の主な要因

- ・施設入所された方が複数名発生したことが主要因。

- ・お亡くなりになった方もおり、人数変動が生じた。
- ・新規利用者は入ってきたものの、退所者数が上回った。

施設入所申し込みの傾向変化

- ・要介護３以上の方は施設入所申し込みが可能。
- ・２、３年前と比べ、施設入所を申し込む方が増加している。
- ・複数の特養に申し込み、先に声がかかった施設へ入所する傾向にある。
- ・申し込みから入所までの期間が以前より短縮化している。

利用者状況

- ・体調を崩して入院すると在宅復帰が困難なケースが増加している。
- ・新規利用者は入るが、体調不良や施設申し込みで稼働率が不安定。

現状の改善傾向

- ・令和７年度末に新規利用者が登録され、４月現在は６０％近い稼働率に回復している。

施設入所の状況と在宅介護期間の変化

施設入所の回転率向上

- ・各地域に施設が整備された結果、入所しやすくなっている。
- ・入所後半年未満で退所・死亡される方も見られる状況。
- ・在宅生活期間が以前と比べて短縮化している。

梁川地区の特徴

- ・認知症対応型デイサービスが他地域と比べて多く存在している。
- ・サービスが充足しており、当施設だけでなく他施設も稼働率で苦戦している。

梁川ホームの待機者状況

- ・名簿上は１００人前後の待機者が存在している。
- ・複数施設への申し込みや既入所者の名簿整理により、実数はより少ない見込み。
- ・他施設では８０人定員で２枠空きがある状況も発生している。
- ・病院から直接施設へ入所するケースも増加。

今後の見通し

- ・２０２５年問題は過ぎ、２０５０年問題へ移行。
- ・高齢化率がピークを迎え、今後は高齢者率が低下する見込み。
- ・将来的には施設の空室が増加する可能性がある。

経営安定化に向けた方針

- ・各方面への連絡を継続し、新規利用者獲得を推進していく。

次回会議は１０月頃を予定

以上